

平成29年11月16日

各 位

会 社 名 カルナバイオサイエンス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 吉野 公一郎  
(コード番号：4572)  
問 合 せ 先 取締役経営管理本部長 山本 詠美  
(TEL：078-302-7075)

## 米国AssayQuant社との代理店契約締結のお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、AssayQuant Technologies, Inc.（本社：米国マサチューセッツ州マールボロ市、代表者：Erik M. Schaefer, Ph.D. 以下「アッセイクオント社」という）と、同社が販売するキナーゼ活性測定に係る製品・サービスを、当社が代理店として提供する契約の締結を決議しましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 本契約の概要

アッセイクオント社は、主として当社が提供した高品質なキナーゼタンパク質に対して同社の革新的なアッセイ技術であるPhosphoSens™技術を組み合わせて最適化されたキナーゼ活性を測定するアッセイキットを開発し、米国などにおいて販売しています。

今般、当社は、アッセイクオント社の日本における代理店として、同社が提供するキナーゼアッセイキットを日本国内において独占的に販売いたします。

#### 2. 本製品等の特長

アッセイクオント社のキナーゼアッセイキットは、PhosphoSens™技術を用いることで、キナーゼによる基質のリン酸化をリアルタイムにモニターすることができ、様々なパラメーターを測定可能です。また、同社のアッセイキットは蛍光標識の強度を測定できる様々な測定機器で使用可能であり、使用方法もシンプルな製品です。

PhosphoSens™技術は、アッセイクオント社がマサチューセッツ工科大学（MIT）から独占的なライセンスを受けている革新的なアッセイ技術であり、金属（ $Mg^{2+}$ ）に結合した後にキレート化増大蛍光を示すSulfonamido-Oxine (Sox) と称される新規な金属結合性化合物を、ペプチドなどの基質に最適な状態で装着し、キナーゼによる基質のリン酸化を蛍光強度の上昇として継続的に検出することを可能にします。

#### 3. 本サービス等の提供地域について

日本（独占的）

#### 4. 本サービス等の提供開始時期について

平成29年12月1日

## 5. 今後の業績に与える影響について

本代理店契約の締結が当社グループの平成29年12月期連結業績予想に与える影響は軽微であると判断しております。

以 上

(ご参考)

アッセイクオント社の概要

- (1) 名 称： AssayQuant Technologies, Inc.
- (2) 代 表 者： Erik M. Schaefer, Ph. D.
- (3) 所 在 地： 米国マサチューセッツ州マールボロ市
- (4) 設 立 年 月： 2015年7月
- (5) 事 業 内 容： キナーゼアッセイキットの販売及び当該キットを用いたアッセイ開発及びアッセイサービスの提供
- (6) WEB サ イ ト： <http://www.assayquant.com/>